

【名大生用】

2023 年度海外研修を含む国際理解科目（NU-OTI）及び特別研修に係る 奨学金等の申請手続きについて

対象科目履修者は、以下（１）（２）の奨学金等の支給対象者として自動的に推薦され、学業成績等を考慮し候補者が決定されます。選考結果については、学生交流課から直接メールにより個別に連絡します。

奨学金支給の対象となる研修は、国際理解科目（NU-OTI）の国際理解科目（春学期：短期海外研修 A（北米）、短期海外研修 E（アジア・オセアニア）、秋学期：短期海外研修 B（北米）、短期海外研修 F（アジア・オセアニア）、特別研修（米国、英国））です。

（１）名古屋大学海外留学奨励制度（短期研修） ※返還不要

短期海外研修の趣旨を理解し、対象科目の成績が優秀である者を選出し、名古屋大学基金から往復の航空運賃を支給する。

- 支給金額：往復航空運賃補助として最大 10 万円
- 支給時期：夏研修 2023 年 12 月以降（対象科目単位認定後に選考する）
春研修 2024 年 6 月以降（対象科目単位認定後に選考する）
- 受給人数：若干名
- 対象者：予算の範囲内で、以下の要件を全て満たす者の中から選考

支給要件

- ①学業成績が優秀で、成績評価係数 2.5 以上の者
 - ・夏研修：2022 年度の成績から算出、ただし学部 1 年生は 2023 年度春学期の成績から算出
 - ・春研修：2023 年度の成績から算出
- ②当該海外短期研修に係る全学教育科目を履修し、A 以上の成績で単位を取得した者
- ③海外研修で優秀な成績を修めた者

（２）日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）奨学金 ※返還不要

予算の範囲内での支給となるため、条件を満たしていても、家計基準等により受給対象者を選考する場合がある。

- 支給月額：6 万円/月（渡航先国：台湾）
7 万円/月（渡航先国：オーストラリア）
8 万円/月（渡航先国：アメリカ、イギリス）
- 支給時期：研修先での在籍確認後（研修中もしくは研修直後）
- 受給人数：年度・科目により異なる
- 対象者：以下の JASSO の支給要件を満たす者の中から選考
- その他：本奨学金支給対象者のうち、経済的困窮者については渡航支援金（16 万円）の受給可。詳細は、家計基準申告用に配布する資料を参照すること。

【名大生用】

1. 支給要件

- ①成績評価係数 2.30 以上（2022 年度の成績から算出）を満たす成績優秀者
- ・夏研修：2022 年度の成績から算出。学部 1 年生については、下の「学部 1 年生の場合」を参照)
 - ・春研修：2022 年度の成績から算出。ただし学部 1 年は 2023 年度春学期の成績から算出
- ②日本国籍（二重国籍含む）を有する者又は日本への永住が許可されている者
- ③家計上、自力での留学が困難である者（2023 年度第二種奨学金在学採用の家計基準に合致する者を優先）

※学部 1 年生の場合※

夏の研修に参加する学部 1 年生は、前年度の成績評価係数を算出できないため、上記受給資格②③を満たす場合において、エッセイ、事前授業への出席、学習意欲、宿題等の平常点を、それぞれ 4 段階（A:3, B:2, C:1, F:0）で評価し、その平均点が 2.30 以上である者を有資格者として選考する。

2. 留意事項

※他団体等から留学に係る奨学金として、本制度により受給する金額を超える奨学金を併給することは認められません。

※JASSO 国内の奨学金「給付奨学金」に 2023 年度以降に採用された学生は、海外留学支援制度（協定派遣）奨学金を受給する期間について、「給付奨学金」の「休止」手続きを行ってください。

（参考）JASSO 海外留学支援制度（協定派遣）

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html

本件に関する問い合わせ先：

教育推進部 学生交流課 学生交流係
国際開発研究科棟 1 階

TEL: 052-789-5733

Email: exchange@t.mail.nagoya-u.ac.jp